

西暦 2025 年 9 月 1 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	小腸カプセル内視鏡の消化管開通性の評価方法の検討
研究責任者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 消化器内分泌科 山野由貴
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2013 年 1 月から 2024 年 12 月までの間に小腸カプセル内視鏡検査またはパテンシーカプセルを実施した 18 歳以下の児
研究期間	研究実施許可後～2027 年 3 月
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	小腸カプセル内視鏡検査は滞留がリスクであり、施行前に消化管開通性の評価が必要である。パテンシーカプセルが推奨されているが、小児においては麻酔下での内視鏡による挿入が必要になる場合もあり、超音波検査や CT など代用している場合もあり、超音波検査や CT の消化管開通性の判断の正確性の検討を行うことを目的とする。 診療録から後方視的に情報を集めた。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	年齢、性別、基礎疾患、消化管開通性評価方法および所見、カプセルの滞留の有無など
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 消化器内分泌科 山野由貴 〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

絡先

電話 0725-56-1220 (代表)